

平成24年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	日・ASEAN40周年記念行事関連経費	担当部局庁	アジア大洋州局・南部アジア部	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度開始	担当課室	地域政策課	課長 伊従誠				
会計区分	一般会計	施策名	I-1アジア大洋州地域外交					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第1項、外務省組織令第42条	関係する計画、通知等						
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	ASEANは、様々な東アジア地域協力において中心的な役割を果たしており、我が国としては、このようなASEANの地域協力における重要な役割を踏まえ、日本を含む東アジア地域の平和と繁栄を確保するため、ASEANとの関係を強化することが重要である。また来年2013年は日・ASEANが交流を開始し40周年に当たるとの重要な節目の年であることから、来年1年間を通じ、日・ASEAN双方において記念事業を実施する旨、7月の日・ASEAN外相会議で合意している。これを受け、本件事業により、同記念事業関連業務の実施を通じ、日・ASEANの相互理解を促進し、もって日・ASEAN関係の強化を促すことを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	40周年記念事業関連業務として、政府関係者、内外のASEAN関係者等を招いた記念レセプションを開催し、40周年を祝するとともに、人脈形成の強化を図る。また40周年記念リーフレット等の作成・配布を通じ、広く日・ASEANの国民各層に日・ASEAN関係の重要性を浸透させる。さらに親善大使(現在選定中)が主要記念事業に参加することにより、友好的な日・ASEAN関係の存在を日・ASEAN国民各層に強く印象づけ、日・ASEAN関係強化の基盤とする。							
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	-	11	
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
	計		-	-	-	-	11	
	執行額		-	-	-			
執行率(%)		-	-	-				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	日・ASEAN40周年記念レセプションへの参加者数		成果実績	人	-	-	-	300
			達成度	%				
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	記念レセプション実施回数		活動実績 (当初見込み)	回	-	-	-	(1)
単位当たりコスト	記念レセプション 6百万/1回		算出根拠	執行予定額/実施予定の事業回数				
平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	レセプション開催費	-	6					
	広報宣伝費	-	3					
	親善大使旅費	-	2					
計		11						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	外交政策に関わる事業となっており、国が実施すべき事業
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	広報資料作成業者等は一般競争入札を実施し選定する。また、費目・使途については必要最低限に絞り込んだものとなっており、コスト削減に努めている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	日・ASEAN関係の重要性を広報する上で、必要不可欠な事業であり、2003年(日ASEAN30周年)と同様、年間を通じ効果的に実施する予定。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	事業の目標達成はもちろんのこと、合理的な支出を行い、コスト削減に努める。		
予算監視・効率化チームの所見			
		—	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	